

提言：学区安全化構想

学校の安全を、子供たちの活動の場でもある学区全体で、考えることを提案します。

<手順>

- (1) 学校（保育園，幼稚園，小学校，など）の教職員の方々向けに，無料の講習会を開催いたします。（出張講習可能）
- (2) P T Aの方々に，学校（保育園，幼稚園，小学校，まど）に導入した e 自警システムを見ていただき，P T Aとして，学区内の父兄の家庭への，e 自警システム導入推進に関して，討議していただく。もしも，学区内の父兄の方々が，自宅前を常時，見守るということが実現されれば，学区全体の安全性が飛躍的に高まることが期待できます。
- (3) 学区内の父兄の家庭への導入に当たっては，各校の教職員の方々が，今度は，講師となり，e 自警システムの導入を希望される父兄の皆様へ，設置法（日曜大工法），ソフトウェア取扱法を，指導することになります。（e 自警ネットワークのコンセプトの根幹は，「各人が，自分のためだけでなく地域のために，自分の家の中でなく外を見守る。」というところになります。また，各家のシステムの全ての権利と義務は，各家の家主が負うことになります。）
- (4) 最初にこの試みを成功させた場所は，全国的に大きな注目を集めることになると思います。最初のいくつかの地域には，研究会としても，できる限り協力させていただきますので，P T Aでの討論内容（プライバシーとの兼ね合いに関する検討，を含む。）などを含むご経験を事例集としてまとめていただき，全国，全世界に向けて発信していただくことを希望します。

- * 自分の家の前で起こることは，各人で責任を持つべきという考え方でもあります。
- * 誘拐事件はしばしば，住宅地の中で起こります。誘拐された子供は，多くの家の前を通過して，連れて行かれます。しかし，どの家の人も，見ていないということが，しばしば，起こっています。
- * e 自警システムを導入すれば，僅かなコストで，家の前を，365 日 24 時間，見守り続けることができます。「自分の家の前は，誘拐された子供を見ないで通すようなことはしない！」と宣言できます。
- * e 自警システムを導入した家が数十軒に 1 軒でもできれば，そうした地域は，高い安全性を獲得したことになります。